

12月 ミーティング記録

日時：2023年12月21日（木） イオンモール京都4F フードコートにて

出席：TN、TT、(ST)、(NH)、YY*、(YH)、(MY)、(RY)、(AY)、TO *はネット参加、()は欠席

山行報告（10/27～12/21）

CSS：クライミング研究会 SKN：スキーネット

No.	日程	山名	形態	参加者
1	10/28-29	御在所岳（初級登山教室）	RC	TT TN RY AY 他4
	初日一の壁は雨で早々に撤退、2日目尾根は晴れるも上部は飛ばされそうな強風で非常に寒かった。7つある最初のピークは順番待ちのため巻いたが、P6～P3まで4ピッチを全員が登り切った。修了山行としてはアルパインの雰囲気を感じ取ってもらえて良かったのではないかと思います。これで無事初級登山教室の全日程を終えた。			
2	11/3	蓬莱山	PH	TT ST YY TN RY AY 他3
	11番駐車場がキタダカ道登山口で仮設トイレあり。砂防ダムまで急な道が続く。ダムからはつづら折れの急登を天狗杉まで登る。稜線に近づくとクロトノハゲで琵琶湖の眺めが良い。寺屋敷を過ぎ、ゴンドラの下を通ると最後の登りで打見山に着いた。山上は行楽客が多い。笹平まで下って蓬莱山へ向かう。スキー場の登りは結構疲れる。頂上でランチタイム。ここでY夫妻、TNさんと別れて金毘羅峠へ向かう。入口がロープで閉鎖されている。山麓駅へのルートが無くなっているからか現に使われているルートまで閉めるのはおかしい。急な尾根を下り、金毘羅峠を経て登山口から車を置いた墓地まで長い下りを歩いた。			
3	11/4	金糞峠～堂満岳	縦走	TN
	蓬莱山PH組に同行、その後金糞峠へ縦走 RY体調不良のため、Nのみ縦走。月後半の六甲全山縦走を控えていることもあり、トレーニングのため計画タイムの4割程度で金糞峠まで飛ばしたが、足が攣りそうになり衰えを感じた。金糞峠西の幕営地はいつもながら心落ち着く場所。前日以前の焚き火跡があり、後始末もされていなかったのは許し難かった。日没で八雲ヶ原まで到達できなかったカップルにここで泊まるよう助言した。朝はゆっくり黄色く色付いた比良の秋を楽しみながら、堂満岳を経由してイン谷口に下山した。気候がいいからか、ちらほら登ってくる人を見かけた。			
4	11/12	ハイキングレスキュー（県連）	講習	TT TN 他26
	皇子が丘公園駐車場にてロープワーク練習の後、千石岩下の斜面でフィックスロープによる登下降、ムンターヒッチによる上げ下ろし、カラビナスルー、ネット担架の実技を行った。小雨が降ったが、ほぼ予定をこなし、無事終了した。時間的な制約で不十分な面があったり補助ロープが不足したりしたが、ハイキングでの有効性は確認できたかと思う。必要な時にすぐ全員が対応できるよう、今後も繰り返し実施したい。			
5	11/23	六甲全山縦走	縦走	TN 他1
	神戸市大会の須磨浦からではなく塩屋から早目のスタート。ゆとりあるペースだったが、今年はトレーニング不足で前半鍋蓋山の下りで膝（腸脛靭帯）に痛みを感じ出した。摩耶掬星台からは痛み止めを飲み、大幅にペースダウンして騙し騙し歩			

	き、日没直前にゴールした。体力的には全く負担を感じないのに厳しい山行となった。六甲全縦はもう20回ぐらいはやっているが、それでも1日の旅を終えたという独特の充実感がある。			
6	11/26	壺笠山（県連読図講習）	講習	TN 他 13
	講師山友会 K さん、N は顧問として参加。午前中は座学、午後は座学を元に実際の山歩きを体験。狭義の地図読みだけでなく、ハイキングの諸注意や歴史散策的要素も含んだ総合ハイキング講習的内容になった。一般参加の方もあり、地図読みへの関心の高さが伺えた。			
7	11/29	釣瓶岳	周回	TN 他 1
	葛川細川から八幡谷右岸尾根経由で釣瓶岳～イクワタ峠～朽木柄生と日帰り周回。八幡谷右岸尾根はほとんど記録に出てこないが、実際に行ってみると踏み跡があり所々テープもあった。登り一辺倒だが登りにくいルートではない。上部は朽木側らしい雑木林の冬枯れ風景が現れる。幕営向きの平坦地もあった。P1040 で縦走路に合流し、釣瓶岳を経てイクワタ峠へ。西側は風があったので、ササ峠側に少し下りた木の陰でカップ麺昼食。朽木柄生への下りは相変わらず素直な良い道で手が入られていた。軽目のバリハイルートだが今年も比良の晩秋を満喫できた。			
8	12/3	赤坂山	周回	TN 他 1
	湖西線始発でマキノへ、8 時頃登山開始。尾根・谷・送電線と地形図を照らし合わせて確認しながら歩く。天気は滋賀側で晴れ間がのぞき、福井側は重い曇天でここが県境尾根であることを実感する。栗柄越まで上がると、琵琶湖が輝いて見えた。麓からは雪が見えていたが、稜線上は多い所で積雪 20cm、ツボ足で初雪山行を楽しんだ。寒風近くでは風が出てきて、湿った霰も降ってきたので、大谷山は省略して下山。			
9	12/9-10	鬼ヶ岳（忘年・歓迎山行）	周回	TT TN RY AY 他 1
	鬼ヶ岳登山口～鬼ヶ岳～西鬼ヶ岳～避難小屋泊～奥鬼山～蛇ヶ岳～大虫滝～駐車場 鬼の伝説にかつての村の様子に想いを馳せながら登る。500M 級の山だがコースは変化に富んでいて縦走感が楽しめる。			

山行計画

No.	日程	山名	形態	担当
1	12/29-31	妙高	スキー教室	TT
2	1/3	釈迦岳（新春山行）	PH	TT
3	1/6-7	樽池高原	BC スキー	TT
4	1/6-8	取立山・鉢伏山	イグルー縦走	TN
5	1/18	岐阜大日ヶ岳	BC スキー	TT
6	1/20-21	妙高	BC スキー	TT
7	1/28-2/2	大雪山・十勝岳	BC スキー	TT
8	2/10-12	乗鞍岳（県連イグルー講習）	講習	TN
9	2/25-26	大山	PH	TN
10	2/27	大山（AvSAR 雪崩講習）	講習	TN

次回ミーティング 1月23日（木）19:30～ イオンモール京都フードコート